

V A 菌根菌のトマトに対する増収効果

農業研究センター 農産園芸研究所 野菜部

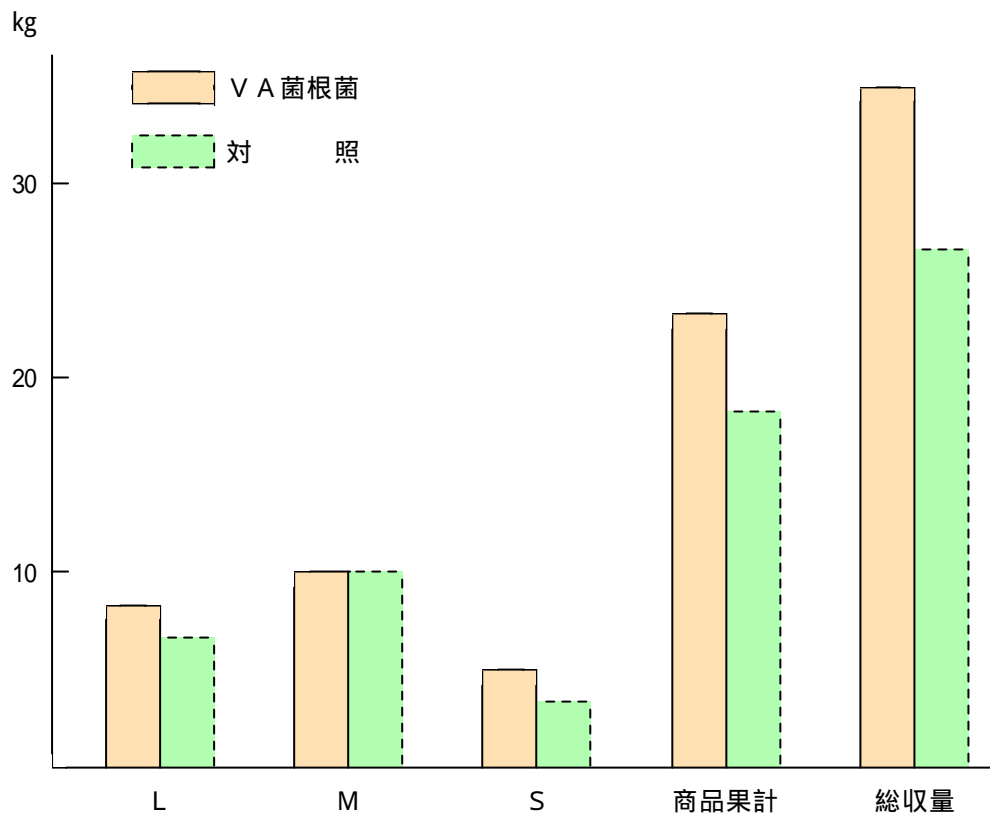
研究のねらい

V A 菌根菌は、作物の水分や栄養分、特にリン酸の吸収力を高め、作物の生育をよくするだけでなく、様々なストレスに対する抵抗力を高めることが知られている。

そこで、V A 菌根菌のトマトの収量に対する影響について検討した。

研究の成果

- 1 . V A 菌根菌のトマトに対する増収効果を認めた。
- 2 . V A 菌根菌を処理したトマトは、処理しなかったトマトに比較して、商品果収量が重量で 20 % 増収した。
- 3 . V A 菌根菌の処理方法は、鉢上げ時に 1g/鉢を根の部分に処理し、併せて、定植時に 2g/株を植穴に処理する。
- 4 . V A 菌根菌と炭化物を併用すると、効果がさらに高まるという報告がある。



階級別商品果収量及び総収量(10株当たり)